

作成日 2005/11/17

改訂日 2018/07/03

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 無水亜硫酸ソーダ（SSP）  
 製品コード 1105201158301  
 整理番号 kisoka701-10  
 供給者の会社名称 日産化学株式会社  
 住所 東京都中央区日本橋2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング  
 担当部門 化学品事業部 基礎化学品営業部  
 電話番号 03-4463-8140  
 FAX番号 03-4463-8138  
 緊急連絡電話番号 03-4463-8140

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性 可燃性固体 区分外  
 自然発火性固体 区分外  
 健康有害性 急性毒性（経口） 区分外  
 急性毒性（経皮） 区分外  
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分外  
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2B  
 環境有害性 水生環境有害性（急性） 区分外  
 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

### GHSラベル要素

注意喚起語 警告  
 危険有害性情報 H320 眼刺激  
 注意書き  
 安全対策 取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)  
 応急措置 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)  
 眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 単一製品  
 化学名又は一般名 無水亜硫酸ソーダ

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
無水亜硫酸ソーダ	97.0%以上	Na <sub>2</sub> SO <sub>3</sub>	(1)-502	既存	7757-83-7

分類に寄与する不純物及び安定化添加物 情報なし

## 4. 応急措置

吸入した場合 新鮮な空気のある場所に移し十分にうがいさせる。症状があるときは医師の手当てを受ける。  
 皮膚に付着した場合 多量の流水または石鹸水で入念に洗い流す。  
 眼に入った場合 直ちに清浄な流水で15分以上眼を洗浄した後、出来るだけ早く医師の診断を受ける。  
 飲み込んだ場合 気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
 意識のない場合は、何も与えず、速やかに医師の診断を受ける。  
 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

## 5. 火災時の措置

消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	情報なし
特有の危険有害性	情報なし
特有の消火方法	噴霧水で容器を冷却すると同時に発生ガスの吸収に努める。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。 消火作業の際は、保護衣を着用し、眼、鼻、口を覆う保護具（ホースマスク等）を着用するのが望ましい。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業に際しては適切な防護具を着用し、飛散しない方法で回収する。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外は近づけない。
環境に対する注意事項	河川等への排出は避けること。 酸化処理出来ない場合は、認定産業物処理業者に委託する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	危険でなければ漏れを止める。 大量の漏洩物の除去や廃棄処理の場合は専門家の指示による。
二次災害の防止策	可燃物（木、紙、油等）は漏洩物から隔離する。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	情報なし
安全取扱注意事項	周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 皮膚との接触を避けること。 保護具を着用し、素手では取り扱わない。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
安全な保管条件	密閉された耐食容器に保管し、高温高湿直射日光をさける。
安全な容器包装材料	情報なし

## 8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
無水亜硫酸ソーダ	未設定	未設定	

設備対策  
本製品を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。  
管理濃度・許容濃度以下に保つために換気装置を設置する。

保護具  
呼吸器の保護具 防塵マスク  
手の保護具 ゴム手袋など、適切な保護具を着用すること。  
眼の保護具 保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）。  
皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観	
物理的状态	固体
形状	結晶状粉末
色	白色
臭い	無臭
臭いのしきい(閾)値	データなし
pH	9~11 (5%水溶液、25℃)
融点・凝固点	600℃
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	引火せず

**燃焼又は爆発範囲**

下限	データなし
上限	データなし
比重 (密度)	2.63
溶解度	水: 22g/100ml (20°C) (ICSC, 1994)
n-オクタノール／水分配係数	log Pow=-4 (ICSC, 2009)
自然発火温度	データなし
分解温度	600°C
動粘性率	データなし

**10. 安定性及び反応性**

反応性	空気中で徐々に酸化されて硫酸ナトリウムになる。 水に溶かすと徐々に酸化される。 加熱により分解し、硫黄酸化物、ナトリウム酸化物を生じる
化学的安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる
危険有害反応可能性	酸化剤又は強酸と混触すると激しく反応し、有害な二酸化イオウを生成する。
避けるべき条件	日光、熱、湿気
混触危険物質	強酸化剤、強酸
危険有害な分解生成物	加熱分解で、硫黄酸化物、窒素酸化物を生成する

**11. 有害性情報**

急性毒性	
経口	rat LD50: 2610mg/kg (ECHA site, Registered substances, 2014)
経皮	rat LD50: >2000mg/kg (ECHA site, Registered substances, 2014)
吸入	rat LC50(mist): >5.5mg/L/4h (ECHA site, Registered substances, 2014)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	rabbit: not irritating (ECHA site, Registered substances, 2014)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	rabbit: slightly irritant (This effect was reversible within 8 days) (ECHA site, Registered substances, 2014) (Note: This effect level is "not classified as eye irritant" under the criteria of Directive 67/548/EEC and Regulation No. 1272/2008)
皮膚感作性	データなし

**12. 環境影響情報**

水生環境有害性 (急性)	Leuciscus idus(コイ)(96h): LC50=316mg/L, NOEC=215mg/L (ECHA site, Registered substances, 2014)
生態毒性	情報なし
生体蓄積性	log Pow=-4 (ICSC, 2009)
オゾン層への有害性	データなし

**13. 廃棄上の注意**

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方自治体はその処理を行なっている場合はそこに委託して処理する。
汚染容器及び包装	関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

**14. 輸送上の注意**

国際規制	
海上規制情報	特になし
UN No.	該当しない
Marine Pollutant	Not applicable
Transport in bulk	Not applicable

according to MARPOL  
73/78, Annex II, and the  
IBC code

航空規制情報 特になし  
UN No. 該当しない

#### 国内規制

陸上規制 特になし  
海上規制情報 特になし  
国連番号 該当しない  
MARPOL 73/78 附属書II 及  
びIBC コードによるばら積  
み輸送される液体物質  
航空規制情報 特になし  
国連番号 該当しない

### 15. 適用法令

外国為替及び外国貿易法 輸出貿易管理令別表第1の16の項  
水道法 有害物質(法第4条第2項)、水質基準(平15省令101号)

### 16. その他の情報

参考文献 16112の化学商品、化学工業日報(2012)  
日本化学会編「防災指針」  
国際化学物質安全性カード  
危険物データブック  
化学物質の危険・有害便覧  
Sigma Aldrich Library of Chemical Safety Data Ed. II  
The Merk Index  
RTECS (1992, CCOHS, CD-R0)  
危険物、毒物処理取扱マニュアル  
道路輸送危険物のデータシート  
GHS分類結果データベース(製品評価技術基盤機構)

#### その他

この情報は新しい知見により改訂されることがありますのでご了承ください。ここに記載された情報は、当社で調査できる範囲の情報であり、情報の正確さは保証するものではありません。化学品には予見できない有害性があるため取扱いには細心の注意を払ってください。本品の適正な使用については、使用者において行ってください。